

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	生涯学習課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力				
分野別方針	(1)生涯学習の役割の明確化		実施計画事業	1)生涯学習振興事業(No.33)				
予算等事業名	図書館資料整備事業							
目的	図書等資料の充実を進め、町民に必要な情報提供や調査等の支援を行い町民の生涯学習等の推進を図る。							
内容	図書資料の整備に努め、情報提供の場をつくり、サービスの向上を図る。							
根拠法令・条例等	図書館法第3条							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 削減は困難			
理由								

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる			<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難			
理由								

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)						
	【説明】						

総合評価

実績	図書館資料の購入・収集						
中間評価との相違点							
事業指標(数値指標)	蔵書冊数						
前期(27年度)目標値	216,000冊			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】			
単位:							
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度				
	210,099						

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		6,550	6,526				
財源内訳	一般財源	6,543	6,526				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他	7	0				

事業の項目別評価

妥当性	(1)公費を投入して実施することが妥当な事業か A:妥当 B:どちらかといえば妥当 C:妥当ではない	A
	【説明】 図書館で資料を購入することで、町民の生活に必要な情報や資料を収集し提供できるため。	
妥当性	(2)町が主体となって実施する必要があるか A:町が行わなければならない B:町が行ったほうがよい C:委託等の必要がある	A
	【説明】 町の施策や町民の要求を把握し、必要な資料を収集することは町が主体となって実施すべきことである。	
有効性	成果が上がっているか A:十分成果が上がっている B:成果が上がっている C:成果が上がっていない	A
	【説明】 年間貸出点数が26万点以上あり、町民に利用されていることがわかる。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A:適切である B:改善の余地がある C:効率的ではない	A
	【説明】 雑誌や図書購入費を削減し、雑誌スポンサー制度や寄贈制度を積極的に実施して成果を上げている。	
総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 町の第5次総合計画で効率的な図書館運営に取り組む位置づけがあり、平成26年度から3か年で運営体制の改革を行う。定住促進行動計画では、特色ある図書館の運営として子育て世代が魅力を感じる事業の実施を盛り込んでサービス向上に努めていく。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	効率的な管理運営の年次計画を実施する。同時に現状のサービスを維持するためのサービスや運営体制の検証を行う。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	企業からのスポンサー制度の活用により、雑誌購入費の削減が図られている。		
今後の方向性	一定の効果が認められるが、限られた経費で最大の効果を得られるよう、さらなる検討が必要である。		